

2026年5月20日

各位

会社名 株式会社Waqoo
代表者名 代表取締役社長 佐保 文平
(コード番号：4937 東証グロース)
問合せ先 執行役員コーポレート本部長 古谷 恵輔
(TEL.03-6805-4600)

2026年9月期 第2四半期決算説明会 質疑応答集

当社は、株主・投資家との建設的な対話を通じて企業価値向上を図ることを重要な経営課題の一つと位置付けております。以下、2026年5月15日(金)に開催いたしました「2026年9月期第2四半期決算説明会」における質疑応答につき、フェアディスクロージャーの観点から以下の通りお知らせいたします。(※本資料は理解促進を目的に、一部内容を要約・編集しております。)

なお、決算説明会の様子は、以下リンクからご覧いただけます。当社グループご理解の一助となりますと幸いです。

【2026年9月期 第2四半期決算説明会動画】

URL：<https://irp-system.net/presenter/?conts=01k4y992bg7kmnn7x0jvt1x6pr>

【質疑応答】

1. 業績・業績予想関連

Q. 今回の上方修正について、一過性要因と継続性要因をどう整理していますか？

A. 今回の上方修正は、単発案件ではなく、主にメディカルサポート事業におけるKPI積み上げ型の成長が背景です。具体的には、提携医院数の増加、稼働率の向上、1日あたり加工件数の上昇が同時進行しています。

また、SBCメディカルグループとのシナジーも一部顕在化しております。現時点では限定的に織り込んでおり、今後の拡大余地も十分にあると考えています。したがって、当社としては“構造変化による成長”と認識しています。

2026年9月期 業績予想の上方修正

Waqoo
証券コード 4937

●中間決算時点で期初予想を上回る業績進捗となったことから、**通期業績予想を上方修正**。



2. メディカルサポート事業について

Q. メディカルサポート事業の売上高は前期 4Q と今期 2Q が同じくらいですが、利益率が半分くらいになっているのはなぜでしょうか？

A. 販売された製品構成の違いによる粗利率が影響しております。

Q. 血液由来加工受託サービスについて売上高の季節性はありますか？

A. 季節性はなく、お客様のご要望に応じて製品を提供しております。強いて言えば決算期末に、営業努力による売上構成の変化が若干ございます。

3. その他（海外事業）について

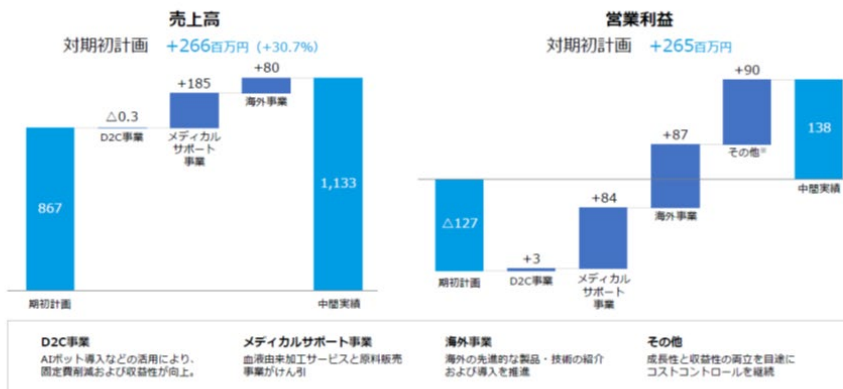
Q. 決算説明資料 3 ページの上期予実分析で海外事業が売上高+80、営業利益+87 と、売上よりも営業利益が伸びているのはなぜでしょうか？事業内容と合わせて教えてください。

A. 営業利益の伸長は、予算比で粗利の高い高付加価値商品の販売が進捗した影響となります。

<参考> 2026年9月期上期予実分析

Waqoo
証券コード 4937

- 売上高は、メディカルサポート事業、海外事業（その他）がけん引し期初計画比+30.7%。
- 営業利益は、好調な事業進捗とコストコントロールの結果、期初計画比+265百万円。



Waqoo, Inc. All right reserved.

※主に報告セグメントに区分していない一般管理費等の全社費用

事業内容は、同じく P16 にお示したとおり、提携医院のニーズに基づき、海外の先進的な製品・技術の紹介および導入をするビジネスモデルとなります。複数の海外メーカーとの早期関係構築により、先行者利益（ブランド認知、顧客基盤の確立、高価格設定、技術的なリーダーシップなどの優位性）を獲得しており、今後の成長にも期待されます。

1. 2026年9月期 第2四半期業績ハイライト

Waqoo
証券コード 4937

【その他】の概況

- 海外事業が売上高・営業利益ともに大きく貢献（売上高 125百万円、セグメント利益 95百万円）

海外事業における当社のバリュープロポジション

提携医院のニーズに基づき、海外の先進的な製品・技術の紹介および導入をするビジネスモデル

複数の海外メーカーとの早期関係構築により、先行者利益（ブランド認知、顧客基盤の確立、高価格設定、技術的なリーダーシップなどの優位性）を獲得

●競争優位性と参入障壁

「特許技術×R&Dデータ×医療機関ネットワーク」の三位一体構造

●成長拡張性

既存基盤を活用した、周辺領域への横展開が可能な拡張型モデル



Waqoo, Inc. All right reserved.

16

4. SBC メディカルグループ関連

Q. SBC メディカルグループとのシナジーは現時点でどの程度出ていますか？

A. 現中間期では、販売チャネル拡大、医院ネットワーク連携、情報共有、商品導入協議などが進展しています。ただし、現状はまだ“入口”だと認識しています。今後、新サービス、共同開発、再生医療関連領域など、さらに拡大余地があると考えています。具体的には、決算補足説明資料 P27 と P28 にお示しした戦略に基づきビジネス基盤の構築を進めております。

3. 成長ドライバー ～SBCメディカルグループとの戦略～

Waqoo
証券コード 4937

- グループで創る4P戦略。株式公開買付けを通じた資本業務提携により、持続的な成長基盤を構築。



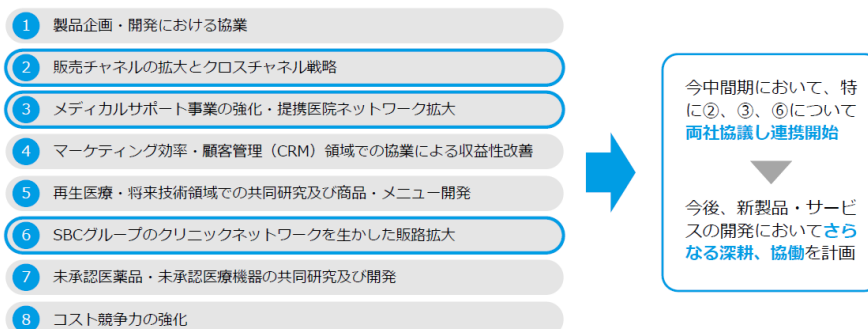
Waqoo, Inc. All right reserved.

27

3. 成長ドライバー ～SBCメディカルグループとのシナジー効果～

Waqoo
証券コード 4937

- 両社共創体制による当社の成長加速とSBCメディカルグループの競争力強化を実現。



*2025年12月26日開示「事業計画及び成長可能性に関する事項」より抜粋

Waqoo, Inc. All right reserved.

28

5. 研究・知財関連

Q. なぜ研究開発を重視しているのでしょうか？

A. 再生医療領域では、短期的な販売ではなく中長期での競争力を維持していくことがとても重要と考えています。その中で開発というキーワードでお答えすると、まずエビデンスの構築、そして効果の原理原則を押さえることによってさらなる技術のアップデートができるものと考えております。このような背景、つまり何が起因してそのような現象、治療効果に結びついたのかがわからないと次のアップデートにつなげられないことから、研究開発が、非常に重要になっていきます。なかなか見えにくい部分ですが、当社は細胞

を使ったインビトロ試験(*1)や、動物を使ったインビボ試験(*2)などを用いて様々な検証をすることにより研究開発を積み上げています。加えて重要なのが、これらの開発をしっかりと自分たちの守り、そして攻めに転換していくということです。“特許戦略”というワードを Appendix にても触れましたが、しっかりしたウォールを作り自分たちの強みとする知財戦略も同時に構築しています。

当社連結子会社セルプロジャパン株式会社の知財戦略
～知財を“守り”ではなく“攻め”の成長投資として活用～



出願中/登録済み特許一覧

タイトル	出願件数	登録件数	登録番号	対象マーケット
細胞培養方法および培養上清の製造方法	4件	1件	7717413	医療・美容
細胞の培養上清を生産する方法	4件	1件	7468955	医療・美容
無細胞系血漿又は血清の製造方法	3件	1件	7584176	医療・美容
幹細胞培養上清液およびその製造方法	1件	1件	7520397	医療・美容
他出願中案件	8件	-		
合計	20件	4件		

※国際特許出願 (PCT)、分割出願などによる戦略的な特許出願を進行中

Waqoo, Inc. All right reserved.

34

これら学術、臨床、知財、製造を一体化することで、継続的な競争優位性を確立していけるものと考えています。

(*1)インビトロ試験 (in vitro)：試験管や培養器などの人工的な環境下で行う細胞実験や酵素反応などの試験

(*2)インビボ試験 (in vivo)：マウスなどの実験動物やヒトなどの「生体内で」行われる試験・実験。

6. 中長期戦略関連

Q. 将来的にどんな会社を目指していますか？

A. 当社グループは、“細胞・再生医療領域におけるヘルスケアプラットフォーム企業”を目指しています。研究、知財、医療機関ネットワーク、商品開発を組み合わせ、中長期的な企業価値向上を目指してまいります。

変革期を越えて、成長する企業へ。



Waqoo
証券コード 4937



株式会社Waqoo
代表取締役社長 佐俣 文平

ステークホルダーの皆様には、日頃よりご支援を賜り御礼申し上げます。

当社グループは「D2Cからメディカルサポートへ」戦略を転換しました。そして2026年9月期中間期、売上成長と収益構造の転換を両立し、“収益企業”への進化を実現しました。この変化は一過性ではありません。

- 2023年12月：佐俣の代表就任。Waqooグループ変革の始動
- 2024年：メディカルサポートという新たな事業軸の確立
- 2025年：メディカルサポート事業を中核とした収益構造の転換
- 2026年：成長性と収益性を高次元で両立するフェーズへ突入

今後当社グループはこれまで以上に事業成長に加え資本効率を重視し、「マーケットから評価される企業」たるべくより速く、より力強く成長してまいります。

今後の当社グループに、ぜひご期待ください。

以上